

複線型人事制度 等級別役割・要件・責務一覧

等級	役割・要件・責務		
9	<b>経営層上級レベル</b> 法人全体の経営・管理・運営を行う 理事長、事業体等管理者を補佐し医療法人の運営に貢献する 管理職の育成指導(9等級にむけた教育指導) 副院長 副センター長 局次長(事業体等管理者)等		
8	<b>経営層中級レベル</b> 部門の統括責任者(上級)として法人全体の状況を踏まえて、部門の経営・管理・運営を行なう。 部門管理業務を通じての経営能力習得期間 管理職の育成指導(8等級にむけた教育指導) 部長、室長(部門管理者)等	業務遂行層 上級	
7	<b>経営層初級レベル</b> 部門の統括責任者(初級)として法人全体の状況を踏まえて、部門の経営・管理・運営を行なう。 部門管理業務を通じて大集団の統括能力及び初級経営能力習得期間 管理職の育成指導(7等級にむけた教育指導) 副部長、室次長(部門管理者補)等	業務遂行層 上級	
	<b>総合職群</b>	<b>専門職群</b>	
6	<b>部署管理層上級(総合職上級)</b> * 部署の統括責任者(上級)として法人全体や他部門の状況を踏まえて、部署の経営・管理・運営を行なう。 * 部署管理業務を通じて統括能力の習得期間 * 管理職の育成指導(6等級にむけた教育指導) [役職等] 課長、事業所長、部門リーダー等(部署管理者)	<b>専門職層上級(専門職上級)</b> * 自らの持つ専門的見識をさらに高めるとともに、法人全体についてその専門分野の企画、実施、管理等が円滑に行われるような体制構築に寄与する。 * 認定資格その他それに準ずる専門資格取得及び研修修了者 [資格] 専門職として認定資格等を持つ。 [法人内専門領域業務の質管理] (法人内教育) ・課長クラスや5～6等級職員の専門教育等を主体的に行う。 (コンプライアンス 医療経済動向も含める) ・専門分野に関わる法人全体のコンプライアンスについて熟知し、公的にその知識を役立て、具体的成果を上げる(企画、実施、管理) ・他専門領域との合同の研修会研究会の開催運営を主体的に行う [委員会・プロジェクト活動] ・委員会委員長、プロジェクトリーダーとして指導的役割を果たす [学会活動] ・学術発表、投稿(全国レベル) [地域活動] ・専門領域における他の医療機関等との連携活動の主たる担当者として主体的(企画、実施、管理等)に関わる ・専門領域における市民等に対する啓発活動の実施 [自己啓発] ・より高度な専門性の習得とそれを生かすためのより高次な調整能力養成の自己啓発の計画と実行	業務遂行層 上級
5	<b>部署管理層初級(総合職初級)</b> * 部署の統括責任者(初級)として法人全体や他部門の状況を踏まえて、部署の経営・管理・運営を行なう。 * 部署管理業務或いは部署管理者補佐業務を通じて統括能力の習得期間 * 主任・リーダーの育成指導(5等級にむけた教育指導) [役職等] 課長、事業所長、部門リーダー(部署管理者)及びそれらの補佐職等	<b>専門職層初級(専門職初級)</b> * 自らの持つ専門資格や見識をさらに高めながら自らの専門資格や知識技術を駆使し、法人全体についてその専門分野の企画、実施、管理等が円滑に行われるように寄与する。 * 付加資格等を持って専門的且つ幅広い業務にあたる。 [資格] 専門職として付加資格等を持つことが望ましい。専門知識や技能にて内外ともに活動の幅を広げている。 [法人内専門領域業務の質管理] (法人内教育) ・主任研修や4等級職員の専門教育等を主体的に行う。 (コンプライアンス 医療経済動向も含める) ・専門分野に関わる法人全体のコンプライアンスについて熟知し、公的にその知識を役立てる。(企画、実施、管理) ・他専門領域との合同の研修会研究会の開催運営に関わる [委員会・プロジェクト活動] ・委員長、プロジェクトリーダーの補佐(副委員長、サブリーダー等)を行なう。(委員長執行能力を身につける期間) [学会活動] ・学術発表、投稿(県レベル) [地域活動] ・専門領域における他の医療機関等との連携活動の実施 ・専門領域における市民等に対する啓発活動の実施 [自己啓発] ・より高度な専門性の習得とそれを生かすための調整能力養成の自己啓発の計画と実行	業務遂行層 上級
4	<b>業務遂行層上級</b> * 日常業務の中で1～3等級職員に対して指導的役割を担う * 部署の管理に関して管理業務の補佐を行う * 他部署と自部署の業務上の関連性や協力体制についてその見識を養う □総合職志望の場合 ・部署内の主任・リーダー等として業務を行うことにより部署の管理・運営能力を修得する ・総合職としての基礎的能力修得のため、自己啓発の計画化と実行 □専門職志望の場合 ・専門分野の明確化 何に取り組むかを明確にし、業務における専門分野を実践していく ・専門領域の知識技能獲得や資格取得に向けた勉強期間 ・実習生・学生の受入れ ・専門分野における指導提供 ・対外活動へ向けての研修期間 部署内、部門内、事業体内、法人内での勉強会・症例検討会(参加・主催・発表等) 部署内プロジェクトリーダー ・院内専門分野活動 委員会・プロジェクトへの参加 ・専門分野の自己啓発の計画化と実行		
3	<b>業務遂行層初級(業務遂行能力習得期間)</b> □4等級昇格時に向けての基礎修得期間 新生病院職員として基礎的能力の育成 医療人・社会人としての基礎的能力の育成		
2	基本要件書研修(初級)の履修		
1	日常業務の遂行(OJT)→部署別の業務遂行レベルと最低限の必須カリキュラムの修了 基礎研修を行う期間(共通カリキュラム、部門・部署別カリキュラムによる)		

「給与規程別表2」において「医療職2」「医療職3」「医療職4」「医療職6」「事務職1」に該当する職員